

事業計画書

事業名	Head for Heda 2025 (ヘッドフォーヘダ 2025)	
実施場所	御浜岬公園	
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載してください。 2025年9月16日 ~ 2025年12月15日	

◎事業概要

※事業の概要を100~200字で簡潔に記載してください（事業の紹介などで使用します）。

御浜岬公園を主会場に、音楽・映画・食・酒など沼津の多彩なコンテンツを展開。地元飲食店や渡船、バス、観光汽船、学校との連携も予定し、地域内外の人々が戸田の未来を共に考える機会を創出します。

◎目的

※事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）と、その解決のために何をするのかを記載してください。

沼津市戸田地区は、三方を山に囲まれ、海に開けた独特の地形と豊かな自然、そして漁師町としての歴史や文化が色濃く残る地域である。一方で、少子高齢化や観光客の減少により、地域の活力や誇りの希薄化が課題となっている。こうした現状を受け、地域の魅力を再発見・再発信する場として、イベント「Head for Heda」を開催する。音楽や映画、食など多様なコンテンツを通じて、戸田の自然や文化に触れる機会を提供し、地域内外の交流を促進することを目指す。これにより、地域住民にとっては戸田への誇りを再確認する契機となり、訪問者にとっては戸田の魅力を新たに発見することを目指す。

◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
	※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載してください。 ※ハード部門については、12月31日までに施設整備を終え、その後は施設を活用する計画としてください。
9月～	出店者、出演者調整、イベントの周知
10月1日～	会場の準備
10月4日	イベント当日
10月5日	会場の撤収、清掃
10月6日～12月	イベントの終始、報告書取りまとめ

◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載してください。

1. 地域住民の誇りと愛着の醸成

地域の自然や文化に改めて目を向ける機会を提供することで、住民が自らのまちに誇りを持ち、地域への愛着を深めるきっかけとなる。

2. 交流人口の増加と観光振興

市内外からの来訪者が戸田の魅力に触れることで、交流人口が増加し、将来的な観光需要やリピーターの創出につながる。

3. 地域経済の活性化

地元飲食店や生産者が出店・参画することで、地域内の経済循環が生まれ、継続的な地域活性化の足がかりとなる。

成果指標	※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定してください。	指標の検証方法	※左記指標の検証方法を記載してください。
	1. 地域住民の誇りと愛着の醸成 地元住民の参加者数：延べ 200 人以上		1. 地域住民の誇りと愛着の醸成 地元住民の来場数を集計する
	2. 交流人口の増加と観光振興 イベント来場者数（市外在住者を含む）：延べ 500 人以上		2. 交流人口の増加と観光振興 来場者数を集計する
	3. 地域経済の活性化 出店者の売上合計：100 万円以上		3. 地域経済の活性化 出店者の売上を集計する

◎評価の視点に合致していることの説明

※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

社会的必要性	※まちの活性化や魅力づくりのために有益であり、不特定多数の利益につながる質の高い事業であるか。本事業は、自然環境と漁師町としての歴史文化が色濃く残る戸田地区において、地域の魅力を再発見・再発信する場を創出するものである。地域外からの来訪者との接点をつくり、地域経済を活性化するとともに、住民の地域に対する誇りや愛着を醸成する。特定の営利団体に偏らず、地元住民・商業者・文化関係者等が広く関与し、地域全体の利益につながる公共性の高い取り組みである。
地域性	※地域課題の解決や地域資源の活用につながり、地域住民を巻き込めるか。 戸田地区は、少子高齢化と観光客減少により地域経済の縮小が進行している一方、未活用の自然資源や漁業文化が多く残されている。本事業は、そうした地域資源を活かし、地元住民・団体・事業者が一体となって企画・運営を行うことで、地域課題の解決を図る。また、地域内外の参加者による交流を促進し、地域に新たな価値につながりを生むことが期待される。
独創性	※申請者ならではの着眼点や個性が見られ、新規性、チャレンジ性があるか。 「Head for Heda」は、地形や文化といった戸田ならではの風土性をテーマに据え、音楽・食・映画など複数の文化コンテンツを横断的に組み合わせて展開する。既存の観光イベントと異なり、単なる集客ではなく「まちに向き合う時間の創出」に主眼を置いている。また、地域のプレイヤーが中心となり、従来にない方法で戸田を発信する点において独創的かつ挑戦的な取り組みである。
実現性	※資金やスケジュール、法令順守、関係者との調整に問題がなく、予算や効果が適正であるか。 本事業は、地域内外の有志や事業者、行政関係者等との綿密な調整により進められており、実施に必要な資金計画・スケジュールも確立している。主催者は過去に地域イベント・公共空間運営・観光施設管理等の実績があり、法令順守および安全管理についても十分な知見と体制を有する。予算規模も内容と効果に照らして適正であると判断している。

発展性	<p>※事業の波及効果が見込まれ、意欲をもって主体的かつ継続的な活動ができ、資金確保への取り組みも十分か。</p> <p>本事業は単発のイベントにとどまらず、地域住民が主体となって継続的に地域資源の価値を再編集・発信していくための基盤づくりを目的としている。イベント後の記録・アーカイブの制作やネットワーク形成を通じて、他地域との連携や今後の観光・教育プログラムへの展開も見込まれる。加えて、自主財源の確保や企業協賛の導入など、持続的な運営体制の構築にも積極的に取り組む方針である。</p>
-----	---

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載してください（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

本事業は、今後も年1回のペースで継続的に開催し、戸田地区に根ざした新たな文化的行事として地域に定着させることを目指している。毎年の開催を通じて地域住民や事業者の主体的な関与を促進し、運営体制の内製化を進めるとともに、外部との連携や協賛企業の獲得などによって財源の多様化を図る。中長期的には、地域資源を活かした複数の文化事業との連動を視野に、まち全体の魅力発信と持続的な活性化につなげていく方針である。

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載してください。